



同友しずおか

題字：遠藤 在氏 榛原支部



私の逸品

ゆたかな緑のある暮らしを提供します

(株)立花ガーデン

詳細はWEBで！ (志太支部)

静岡同友会

検索

支部総会

特集

全11支部、新たな方針のもとに活動開始！

県共育委員会合同入社式・若手社員研修

未来へはばたけ！企業の“希望”

会員訪問記

齊藤 大介氏 齊藤園・御殿場支部

坪井 一道氏 クロストーク(株) 坪井車販・富士宮支部

シリーズ

委員会・部会通信

金指 忠男氏

(株)オートベル・共同求人委員長

その他
主な内容

新支部長 新年度の抱負、富士宮支部 合同入社式、新入会員紹介、友達の輪

平成28年度 重点課題

- ① 経営指針の成文化率を高め、人を生かす経営の実践で、同友会型企业づくりを進めます。
- ② 中小企業憲章の精神をいかした中小企業振興基本条例の制定をめざします。
- ③ 早期に1200名会員を達成し、地域の活力を生み出す活動を推進します。

静岡県中小企業家同友会 支部総会

全11支部、新たな方針のもとに活動開始！

4月は、8日の富士宮支部総会を皮切りに、県内全11支部で総会が開催されました。前年度の活動内容を確認した後、新年度の役員体制や活動方針、活動計画について審議し、新たな支部活動のスタートを切りました。

今年度は支部長の交代を迎える支部が5支部あります。ここでは、前支部長の数年間にわたる奮闘と成長を讃えた後、新支部長へのバトンタッチを祝福する様子が各支部で見られました。また、新たに選出された役員一同と共に、支部を一層盛り上げていこうという機運の高まりが各所で感じられました。

伊東支部、富士支部、志太支部の3支部では、総会の後に記念講演が開催されました。各支部、力強いスタートダッシュをすることができた模様です。

<富士支部>

「経営者の成長こそ会社の成長！
共に育つための学びの実践」

講師：石川 祐輔氏

(株)カナマル・愛知中小企業家同友会)



富士支部では例年、県外から講師を招いて記念講演を開催しています。今年度は「新年度の始め、元気をもらえる経営者」として、愛知同友会から石川祐輔氏(株)カナマル)をお招きしました。

クレーン重機の部品製造を主として手掛ける同社。他の会社に勤めていた石川氏は、経営難の実家から請われる形で入社します。それから

も困難の連続ですが、経営者の覚悟を決めて社員に向き合うことに。愛知同友会での学びを頼りに、一つひとつ課題を克服していくのですが、新たな課題が出てきます。そこに向き合うなかで「社員と共にやる覚悟」をもち、対等な労使関係に近づいていきました。新年度のスタートに相応しく心に炎が灯される、石川氏の講演でした。



小長井富士市長からご祝辞

<伊東支部>

「『持続可能な伊豆』を目指して
一東伊豆地域の現状から考える」

講師：太田 隆之氏

(静岡大学学術院人文社会科学領域 准教授)



伊東支部では「観光地・東伊豆」に主眼を置き、太田隆之准教授に記念講演をして頂きました。「観光」は、一貫して成長する分野として世界的に注目されています。

日本においても、地域の維持・発展を促す1つの分野として位置付けられています。しかし、外的要因によって左右されることも多く、地域の持続可能な発展において観光は「万能」ではありません。そこで太田氏から、1. 観光経済の活性化を図ること。2. 中長期的な視野で伊豆地方の可能性を検討すること。という2点を挙げ、観光のみに依存することの不確実性から脱却し、地域として、企業として「観光+a」を追求することが提案されました。

<志太支部>

「地方創生実行元年」

講師：大石 人士氏

(一般財団法人 静岡経済研究所 常務理事)



人口減少が進む昨今において、静岡県もその例外ではありません。「人口減少に歯止めを掛ける」「東京一極集中を是正する」を背景に、

国の地方創生と地方自治体の戦略づくりが行われていますが、そこでは個々の企業が行政と手を組み働きやすい職場をつくる、ということが求められています。一方で静岡は、人口規模と比較して大学の数が少なく、そのために若者が都市部へと流出してしまう、という現状もあります。このような点も踏まえ、総合的な「若者が魅力を感じる地域づくり」への取り組みが求められます。静岡県の「美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創成総合戦略」を捉えつつ、個々の企業がどのように人口減少社会に対応できる経営をするか考えるきっかけとなった記念講演でした。

未来へはばたけ！企業の“希望”

4月4日(月)、県共育委員会主催の合同入社式を行いました。今年は27名の元気な新入社員が、静岡のもくせい会館に集まりました。

記念講演は梶川久美子氏（サツマ電機㈱・沼津支部）が、「社会人として良いスタートをきるために」と題し講演しました。梶川氏は、「明るく、元気に、素直に」を心掛けてほしい、仕事に臨む際は失敗を恐れず、失敗したら必ず次に生かし、分からない事があれば必ず聞くことを習慣づけてほしいと、新社会人に大切な事を語りました。



梶川久美子氏による記念講演

続いて、先輩社員の言葉として㈱榛南自動車学校（榛原支部）の山崎莉沙さんから、入社して1年の間に感じたこととして、挨拶はコミュニケーションの一つであり、新入社員は積極的に元気な声で挨拶することが大切だということ、失敗を恐れず、また2度同じ失敗をしないよう行動することが重要だということを挙げ、真心のこもったメッセージを頂きました。新入社員は、お二人の話の感想についてバズセッションを行い、参加者全員がそれぞれに感じたこと、バズセッションを通じて考えたことについて発言しました。そして青山建材工業㈱（静岡支部）の仙島優希さんから、新入社員を代表して頼もしい決意表明を頂きました。



最後に参加者全員で記念写真を撮り、気持ちも新たに社会人としてのスタートを切りました。



研修では小グループに分かれ受講

続いて4月4日(月)～5日(火)、(有)声の杉山静江氏、エスティアアイ・コーポレーションの西條浩氏を講師に行われた若手社員研修には24名が参加。第一講座ではビジネスマナーに関する研修を行い、テキスト解説の他に名刺交換と電話対応のロールプレイを行いました。第二講座では社会人として仕事をする時の基本手順の解説と、セルフコミュニケーションスタイルで各自が傾向を把握。グループワークを通じて、共同作業における自己の役割と責任について体験学習をしました。一泊二日で行われたこの若手社員研修は、座学以外にも時間を守る事の大切さや、社会人としての集団行動について学び合いました。また、研修の最後には、参加者全員が仕事の分野・対人関係・自己啓発のそれぞれについて決意表明を発表したのですが、社会人としての責任や人間関係の大切さを強く認識した発表が多く見られました。

山田 誠司氏（県共育委員長 ㈱メイコー・静岡支部）



新支部長新年度の抱負



伊東支部長 守谷 匡司氏 (株祇園 代表取締役)

皆さんはじめまして。伊東支部の支部長を務めさせて頂く守谷と申します。本業は伊豆・伊東でいなり寿し・駅弁・駅の立ち食いそば屋などを経営しております。曾祖母の実家が清水・美濃輪稲荷神社だったことからいなり寿し専門店創業しまして今年で70年、社長としてはこの4月で満6年となりました。私は同友会に入会してまだ間もないのですが、入会の動機は「経営者として成長したい」という思いからでした。そんな思いで入会した同友会ですので、私も含め伊東支部では会員が経営者として成長できる会にしていきたいと考えています。

昨年、東伊豆町からの入会者もあったのですが、伊東市に限らず伊豆地域の仲間を増やし互いに高め合い、それぞれの事業を通して地域への貢献も目指します。

個人的には、支部長になり静岡やその他の地域で他支部の方と交流する機会も増えると思いますので色々と学ばせて頂ければと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



富士支部長 大竹 政彦氏 (有富士清掃センター 代表取締役)

今期富士支部長となりました、(有)富士清掃センターの大竹政彦です。宜しくお願いたします。富士支部の今期の活動方針は、「楽しくなければ同友会ではない」皆で創る富士支部。1. 自分(自社)を知ろう、2. 仲間(他社)を知ろう、3. 富士の街を知ろう です。この方針を元に、自分・仕事・地域・同友会活動等、会員のまわりの環境を改めて見つめ直す機会を作り、自己分析を行い、報告する場を設け、皆で改善をはかり発展していきます。その過程で、会員同士の繋がりがより一層深くできたら、と思います。

今回、支部長という大役に就かせていただき、希望と不安が入り混じっていますが、自分自身が何倍も成長できるきっかけをいただくことができました。まず動く！動くなら楽しく！これをモットーにみんなで支部活動を盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願いたします。



富士宮支部長 朝日 康典氏 (株朝日鉄建 代表取締役)

青葉が目に眩しいこの頃、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度より富士宮支部支部長を仰せつかりました、(株)朝日鉄建、朝日夢工房一級建築士事務所の代表取締役 朝日康典と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。さて、支部長元年。同友会での学びを更に深めるため、組織編制の改変と、運営のスムーズ化を図ります。同友会活動は支部内も含め有意義なものばかりです。しかし、思うように時間が割けず、折角の活動へ参加出来ないような現状があり、会員として残念な事象であると感じました。これを改善する為、「点と点」であった様々な活動を「線」で結ぶ為、組織作りを大改編します。これにより、例会、グループ会、青懇、先輩会員との交流、役員会、県委員会、行政連携活動それぞれが繋がります。これが上手く機能すれば、会員がより情報を得ることが出来、行く末支部の発展へも繋がるものと信じています。さらに先輩会員と若手との交流親睦の活性が高まる事をととても楽しみにしています。最後になりますが、同友会での学びを経営に生かし、発展へと繋がる支部を目指す気概を持ち、支部長職を全う致しますので、宜しくお願い致します。

青葉が目に眩しいこの頃、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度より富士宮支部支部長を仰せつかりました、(株)朝日鉄建、朝日夢工房一級建築士事務所の代表取締役 朝日康典と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。さて、支部長元年。同友会での学びを更に深めるため、組織編制の改変と、運営のスムーズ化を図ります。同友会活動は支部内も含め有意義なものばかりです。しかし、思うように時間が割けず、折角の活動へ参加出来ないような現状があり、会員として残念な事象であると感じました。これを改善する為、「点と点」であった様々な活動を「線」で結ぶ為、組織作りを大改編します。これにより、例会、グループ会、青懇、先輩会員との交流、役員会、県委員会、行政連携活動それぞれが繋がります。これが上手く機能すれば、会員がより情報を得ることが出来、行く末支部の発展へも繋がるものと信じています。さらに先輩会員と若手との交流親睦の活性が高まる事をととても楽しみにしています。最後になりますが、同友会での学びを経営に生かし、発展へと繋がる支部を目指す気概を持ち、支部長職を全う致しますので、宜しくお願い致します。



静岡支部長 山田 勝幸氏 (有マルミ海産物 代表取締役)

本年度静岡支部の支部長を務めさせていただきます、山田勝幸です。新静岡支部が発足して9年目の今年は、全県経営フォーラムの設営担当支部として県内他支部の会員メンバーをお招きし、きっちりと心のこもった設営を心がけたいと思います。また来年10周年の節目の年を迎えるにあたって、今年は更なる高みへと駆け上がっていく足掛かりの大事な一年となります。その土台を創り上げられた諸先輩のご努力に敬意を表すと共に、支部会員同士が相互に協力し合い、共に学び共に発展し、同友会の“人を生かす経営を実践し、地域の明るい未来を作り出す”担い手になるよう努めます。そしてメンバーの英知を結集して「総力」をもって、新たな静岡支部を創りあげていきたいと思えます。それには、会員相互の横の連携を強化し、個々の努力は当然の事ながら、組織の強化や情報の共有など、既存の枠組みにとらわれない積極的な取り組みが必要だと考えます。関係各機関との協力体制も緊密化させ、同友会の掲げる目標実現の為に、鋭意努力する所存です。当支部のすべての活動が会員の利益になるべく、より一層の活動強化・充実に努めさせていただきますので、活動への積極的な参加と理解・協力、よろしく申し上げます。



志太支部長 宮本 浩氏 (大栄工業(株) 代表取締役)

昨年志太支部は、30周年という大きな節目を迎え、前任の松葉支部長を中心に若手からベテランの会員支部全員の力で、素晴らしい記念式典の開催を成し遂げました。そして現在55名体制になった今の志太支部の素晴らしい流れを止める事無く、更に40周年を100名体制で迎えるために新たな歩みの先頭に立つ事が、新支部長としての私の役目だと思っています。そのため今年度志太支部は「志太リ・スタート！～本気になれば全てが変わる～」という支部スローガンを掲げました。これは支部として外部にも解りやすい魅力的な例会を発信していく事で、新たな会員増強はもちろん、かつて私がそうであった様に、仕事に悩みや苦しみを抱え、同友会を現在疎遠になっている現在のメンバーにも、もう一度戻ってきてほしいと思ったからです。そのために今年度の支部重点活動テーマを『～「心・技・体」+「夢」の追求～』としました。今年度体育会系になった志太支部は我々中小企業家の経営者にとって1番大切なこの「心・技・体」の充実と、社員を導くための「夢」を持って1年間走り続けていきたいと思っていますので、応援よろしく申し上げます。

毎年6月は、同友会が提唱する中小企業憲章推進月間です！

2010年6月18日、中小企業憲章が閣議決定されました。中小企業家同友会では、憲章の冒頭にうたわれた「中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である」の理念にふさわしい位置づけとなる経済政策の実現と日本社会での責任をはたしうる企業となるべく努力を続けているところです。そして、中小企業憲章中小企業憲章のさらなる普及・活用を呼びかけようと、毎年6月を「中小企業憲章推進月間」と位置付け、全国的に取り組むことを申し合わせ、各同友会で月間中に、中小企業憲章・条例に関する取り組んでいます。

静岡同友会では、6月11日(土) 静岡市産学交流センター ペガサート6Fにて、中小企業憲章・振興基本条例学習会を開催します。詳細は、同封の案内をご確認ください。

静岡県内では富士、磐田、富士宮、三島市で条例が制定され、振興会議(円卓会議)や審議会のメンバーに同友会も加わる地域も増えてきました。制定前の地域でも条例を学ぶ例会や行政との意見交換を深め、静岡県においても県理事会に行政担当が出席しヒアリングを行うなど、条例制定の動きが見えてきました。よい経営環境の実現推進に繋げていくために、ぜひ支部をあげてご参加ください！

響くバスの調べ 全ての経験は夢を形にするヒント

4月1日(金) ゲストハウス フォレストヒルズ



富士宮支部恒例の合同入社式が開催され、会員企業から新入社員16名が参加しました。記念講演は九川治喜氏(丸山工業株)代表取締役が、生い立ちから宇宙関係の仕事への就職、同社に入るまでの経歴、そしてこれからについて語りました。また、学生時代から携わっている木管楽器「バスーン」の演奏も披露してくれました。この音楽

の経験から、経営や会社への事例に例えて「新しい挑戦の大切さ」「ライバルの少ない、独自性を出すこと」「誰かが勝手に演奏したら、オーケストラは成り立たない。会社も、チームワークを大切に」など多くの教訓をわかりやすく伝えつつ、富士宮で皆さんの夢や幸せを形にして欲しい、と締めくくりました。

後半は、半年後の自分に向けた手紙の執筆や記念品贈呈、記念撮影を行った後、他の会社の新入社員と触れ合うランチなど、交流を深めました。

締めくくりに、河原崎信幸顧問から「歴史や経験の長い会社ほど、思考が狭くなってしまいます。新しい血として、新入社員が入った時が、経営者や会社にとっても、皆さんにとってもお互い成長のチャンスになります。応援しています」とエールを送りました。

田邊 元裕氏(楠カボスメディアワークス・富士宮支部)

連載 linkai・Bukai tsushin 委員会・部会通信

第1回

共同求人委員会では、会員が採用、特に新卒採用でより良い成果を上げるための取り組みを推進しています。中小企業の採用状況や、より良い人材を採用する方法の勉強会を開催しています。また、大学と連携してインターンシップ事業の推進、就職セミナーへの講師派遣や学内の就職イベントへ参加などを行っています。

「人材確保＝採用活動」は、企業の経営・成長の為に欠くことのできない取り組みです。事業計画を推進するために必要な人数、必要な人材を確保しなければなりません。また、採用への取り組みが自社を変えるきっかけになる可能性も秘めています。自社を相手に知ってもらうため、経営理念やビジョン・経営計画を見直したり、受け入れ態勢を見直したりと会社が変わる契機になる可能性も秘めています。そして採用活動は自社の為だけではなく、雇用の創出により地域社会を元気にする取り組み

共同求人委員会

にもなります。

私の会社も、新卒採用をきっかけに組織が劇的に変化しました。経営指針の見直し、教育の仕組みの見直しが始まりました。一人ひとりのやる気を引き出すために、評価賃金をはじめ諸々の仕組みや仕掛けもブラッシュアップされました。社風も変わりました。そして、育った彼・彼女たちが中核社員として活躍し、会社発展の大きな原動力となっています。そのような個人的な体験もふまえ、会社を成長拡大させるため、会員が採用の意義やノウハウ、必要な情報を学び、自社の経営に具体的に活かすことのできる、そのような委員会運営を目指します。ぜひ、当委員会主催のインターンシップ事業や委員会活動にご参加ください。そして「新卒採用にチャレンジしよう!!」と提供いただければ、と思います。

金指 忠男氏(株オートベル・共同求人委員長)

お問い合わせ・参加申し込みは、同友会事務局まで! TEL:054-253-6130

感動的な「お茶のある時間」をめざして

斉藤 園

斉藤 大介氏 (御殿場支部)

事業内容：製茶製造・販売業
創 業：1979年 (昭和54年)
社 員 数：3名
入 会：2007年5月
所 在 地：御殿場市川島田771-3
U R L：http://tea-saitouen.com/
T E L：0550-83-8803

親子二代で営む斉藤園

御殿場の地で約40年製茶販売を行っている斉藤園は、父の代より2代に渡って地元で愛されているお茶屋さんです。現在2代目として御殿場支部に所属している斉藤大介氏。斉藤園は自社の茶畑を持ちませんが、そのぶん牧之原市内の信頼できる茶農家さんや製茶工場と契約し、斉藤園こだわりの静岡県産深蒸し茶を製茶・販売しています。創業者のご両親とタッグを組み次々と新しいことに取り組む斉藤園の店内は、お洒落な雰囲気が漂っていました。

お茶の文化をもっと身近に

斉藤氏は「お茶を飲む」という日本古来の習慣を、もっと若い人たちに浸透してもらいたいと語っていました。その為に取り組んでいるのが、「斉藤園」のお洒落なブランドイメージ作りです。味には絶対の自信

があっても、飲んでもらわなくては選べない。まず飲んでもらうためには、お洒落なデザインでないと若い人に受け入れてもらえない。そんな思いから、お店のロゴマークや茶缶、パッケージのデザイン変更、お洒落な茶器開発に取組み、展開しています。



斉藤大介氏 (後列右から2番目)

ネットで新しいファンを増やす

また斉藤氏は、前職がIT系企業という異色の経歴を生かし、電子媒体を活用した顧客拡大にも積極的に取り組んでいます。ホームページからの受注・発送、メールマガジンの配信はもちろん、FacebookページやLINE公式アカウントからの情報発信にも取り組み、顧客の地域や年齢層の拡大にも積極的です。

「お茶屋さん」のイメージを、新しくお洒落なものにしようと奮闘する斉藤氏。飲んで感動するおいしいお茶を多くの人に提供したいという想いが、熱い言葉からにじみ出ていました。

取材・記事：大川 隆久氏 (フエタ工業(有)・御殿場支部)

取材・撮影：片野 貴一郎氏 (株式会社モスク・クリエイション・御殿場支部)

取材：勝亦 英樹氏 (勝亦製材駿河鉄骨(株)・御殿場支部)

松岡 健二氏 (株式会社オサコー計画・御殿場支部)

遠藤 直樹氏 (株式会社マルエ・御殿場支部)

経営も地域も同友会も明るく元気に楽しく！

クロストーク(株) 坪井車販

代表取締役社長 坪井 一道氏 (富士宮支部)

事業内容：自動車販売、保険代理店、自動車修理、レッカーサービス
設 立：1988年4月
社 員 数：3名
入 会：2013年11月
所 在 地：富士宮市神田川町29-4
U R L：http://www.x-talk.co.jp/
T E L：0544-26-1900

明るく元気に！人と接するのが大好き！

坪井一道氏は、富士宮支部で今年度グループ長も務める「明るく元気に！」がモットーの43歳。ライフワークとして、市内の保育園のクリスマス行事に参加したり、富士山のゴミ拾い等の地域活動を行う「富士山タクローズ」活動を20年継続しています。そんな坪井氏は地元の高校を卒業後自衛隊に入隊して車両整備やレンジャー等の資格を取得。4年間務めた後、家業である同社に入社しました。とにかく人と接するのが大好きで、年齢・業種問わず、多くの人と出会える自動車販売の仕事は天職だと言います。

お客様に喜んでもらえるサービス作り

家族経営ということもあり、お客様とファミリー的

なコミュニケーションもウリで、柔軟に要望に対応しています。また、夏には、安全・安心・商売繁盛を祈願して、富士山頂の郵便局からお客様に暑中見舞いを送っています。また、この1～2年の間には、富士山はじめ観光に役に立てばと考え、100円レンタカー事業にも参入。徐々にお客様も増やしています。



坪井一道氏扮する「富士山タクローズ」

人生で最も勉強してる時期かも？同友会で学ぶ！！

元々自分から勉強するのは嫌いなタイプ、という坪井氏ですが、青年会議所を卒業した後、もっともっと経営のことを学ばねば！と、友人の経営者の紹介で同友会に入会しました。「会員は、辞書の一ページである」という言葉通り、本当に多くの業種・年齢の交わる同友会に手応えを感じ、積極的に学びを進めています。近年は中古車販売の低迷が悩み。流通量が少なく、品質が低く割高な事も多く苦労の中ですが、独自の商品づくりで活路を開こうとしています。また、長きに渡る家族経営を「事業」にすべく、社員の採用や育成にも取り組んでいきたいとのこと。「楽しくて強い会社にする！」という熱い決意に、今後が楽しみです！

取材・記事：田邊 元裕氏 (㈱カボスメディアワークス・富士宮支部)

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数1020名

※写真はe.doyu「ユーザ名簿」からご確認ください。

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
おぎの 萩野 聡	総合商店オーシー 古物商、保険紹介代理店、衣類小売業 (ブランド雑貨、古着、輸入商品、マニュアル生命の保険商品)	伊東	三浦大輔
なかやま 中山 卓	(株)エンパワーメント・ジャパン 社会保険労務士業 (助成金コンサルティング、有料職業紹介、労働者派遣)	三島	モイジームズ・ティビッド
あさだ 浅田 佳宏	(株)浅田建設 建設業 (無暖房住宅 (外気温0℃の時室温16℃))	沼津	藤原博美
かとう 加藤 忠男	(有)加藤忠男 建築業・不動産業	沼津	田村雅彦
たかむら 高村 巖	(株)アラビカコーヒー コーヒー用器具、輸入食材・紅茶、コーヒーの販売、通販 (コーヒー豆焙煎工場、スペシャルティコーヒー、業務用・小売店用の販売)	沼津	藤原博美
まえじま 前島 靖勲	(株)不二工芸製作所 健康食品製造業 (発芽そば発酵エキス)	富士宮	穂坂勝彦
あさひな 朝比奈 希久生	朝比奈設備(株) 管工事業 (給排水衛生設備、空調・換気設備、消防設備の各設計施工、土木工事業)	静岡	佐藤真己
たかぎ 高木 美恵子	(株)第一クリエイティブ 輸入販売、コンサルティング (中国武術用品、中国関係・インバウンド関係のコンサル、手漉き風紙漉き機)	静岡	橋本和幸
やすもと 安本 能章	(株)ヤスモト 機械工具販売業 (給排水衛生設備、空調・換気設備、消防設備の各設計施工、土木工事業)	静岡	佐藤真己
やまだ 山田 誠	(有)YAMAコーポレーション 不動産仲介業	静岡	佐藤真己
ふじい 藤井 陽介	(有)藤井建設 建築業 (一般住宅建設、増改築・リフォーム、新築)	中遠	大橋徳久
すぎの 杉浦 宏文	(有)大橋商事 廃棄物処理業、資源リサイクル事業 (産業廃棄物収集・運搬・処理、一般廃棄物収集・運搬、再生原料売買、清掃メンテナンス)	中遠	大橋徳久
い倉 生 滋人	(有)大橋商事 廃棄物処理業、資源リサイクル事業 (産業廃棄物収集・運搬・処理、一般廃棄物収集・運搬、再生原料売買、清掃メンテナンス)	中遠	大橋徳久

友達の輪 第26回

大川さんからバトンを受け取りました、坂上洋一です。大川さんとは、8期経営指針を創る会の同期でしたが、大川さんが音響機器に詳しくPA (音響操作) の副業もやっているということで、私が経営する十里木別荘管理(株)のイベントでは会場設営からPAとして手伝っていただいています。ちなみに私はサクソス演奏です。



私は独立して25年間、経営者としての悩みや相談を持ちかける相手もいなく、十里木別荘管理(株)の株を取得してから経営指針を作る必要性を感じ、同友会に入会して創る会に参加しました。その時に、同じ釜の飯を食った仲間ができたことをとてもありがたく思いました。利害関係のない立場であることもいいのですが、相手のことを思うが故の厳しい指摘や意見が新鮮でした。そのように互いに励ましあい助け合って成長してゆくことが大切なんだと感じました。

創る会を卒業した年の十里木で行ったフェスタ (お祭り) に、みんながきてくれました。大川さんがPAを、大竹さんが餅つき、三田さんがおこわと漫才を、田中さんが野菜を、寺田さんがマッサージを、兵藤さんがUSBを、大橋さんが映像録画を、田代さんの妹さんが司会をそれぞれやってくれたんですね。この友達の輪は私にとってありがたかったですね。

やはり人間は、人と人との結びつきで幸せを感じるものなんですね。一人で悩んではいけいんだと教えられました。そんな雰囲気別荘のオーナーに伝わって、その後の管理運営がスムーズになりました。こんな機会を与えてくれた同友会に感謝です。

次回の「友達の輪」、(株)静岡テレビセンターの大橋知文さん (静岡支部) にバトンを渡します。大橋さん、よろしく願います。坂上 洋一氏 (さかがみ財産クリニック(株)・静岡支部)

熊本への救援・生活物資の提供、ありがとうございました！

4月14日に発生した「熊本地震」に際して、静岡県中小企業家同友会 青年部準備会が中心となり救援・生活物資の呼び掛けを行ったところ、皆様のご厚意により、多くの物資が同友会事務局に集まりました。発災から熊本同友会青年部、山梨同友会青年部と静岡青年部準備会が連携し、第一便を熊本の被災地に届ける事ができました。その後も皆様のご厚意による支援物資が事務局に集まったので、5月中旬に静岡から熊本へ届けに行きます。



静岡青年部準備会の行動力・機動力、各県との同友会ネットワーク、そして皆様の温かいお気持ちのひとつとなり、今回の支援へと繋げることができました。皆様、本当にありがとうございました！

静岡県中小企業家同友会青年部準備会 寺田 卓正

同友会
三つの
目的

1. 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。
2. 同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。
3. 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。